

キラリと光るダイセル製品のお得情報が満載！
キラきら情報通信@ダイセル

耐溶剤型キラルカラム

CHIRALPAK® IJ-3

CHIRALPAK® IJの
3 μ m タイプ新発売！

3 μ m
登場！！

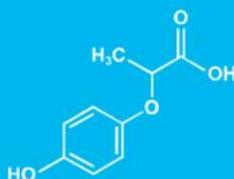
ご好評をいただいている「CHIRALPAK® IJ」の粒子径3 μ mタイプ『CHIRALPAK® IJ-3』を発売いたします。

最近では、“分析”を目的とした場合は5 μ mより粒子径3 μ mタイプを使われる方が増えております。
3 μ mタイプを使用することにより、“分離度(Rs)の向上”が期待できます。

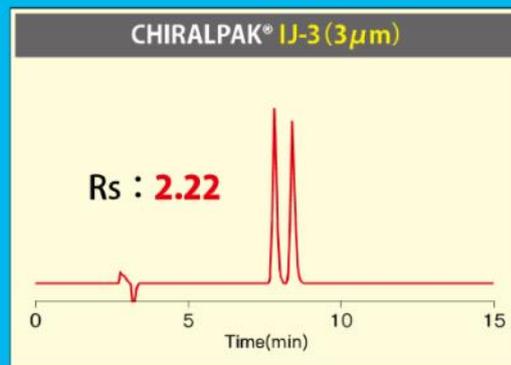
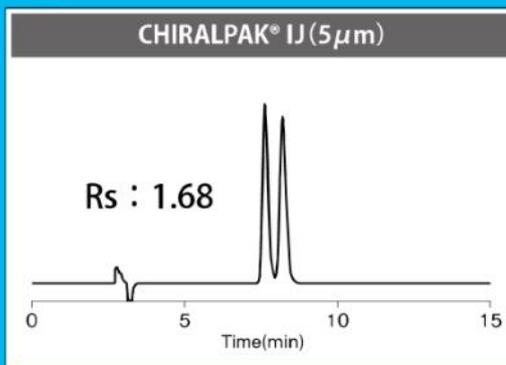
粒子径による分離度の違い

3 μ mタイプのキラルカラムを使用することにより、分離度(Rs)が向上します。

2-(4-Hydroxyphenoxy)propionic acid



Column size : 4.6mm I.D. x 250mmL
Mobile phase : n-Hex/EtOH/TFA=80/20/0.1(v/v/v)
Flow rate : 1.0mL/min.
Temp. : 25°C
Detection : UV230nm



ぜひこの機会に、『CHIRALPAK® IJ-3』をご検討ください♪

ChIRALPAK® IJ-3 の

詳細はこちらから▶▶ <https://www.daicelchiral.com/column/chiral-hplc/solvent-resistant/67.html>

次頁へ続く↓↓

分析には3 μ mなのねー



まだまだあります！

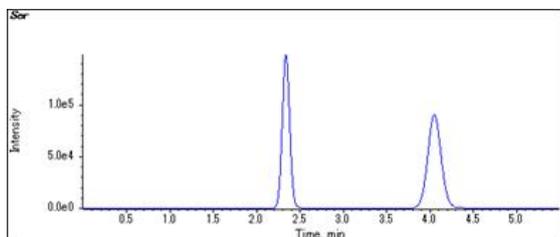
アミノ酸分離例

待ってました...



アミノ酸の分離例をご紹介します。今回はご要望の多い“MSに適応可能な移動相条件”での分離例です。

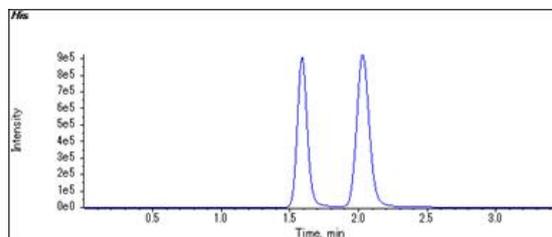
Serine



CROWNPAK CR-I(+)

3 x 150mm / 5 μ mMobile phase:
acetonitrile/water/trifluoroacetic acid = 96/4/0.5
Flow rate: 0.4 mL/min.
Temp. : 30° C
Detection: TOFMS

Histidine



CROWNPAK CR-I(+)

3 x 150mm / 5 μ mMobile phase:
acetonitrile/water/trifluoroacetic acid = 96/4/0.5
Flow rate: 0.4 mL/min.
Temp. : 30° C
Detection: TOFMS

大阪大学大学院工学研究科 教授 福崎栄一郎先生より頂きました。

[Konya, Y., Bamba, T., and Fukusaki, E. :Extra-facile chiral separation of amino acid enantiomers by LC-TOFMS analysis, J. Biosci. Bioeng., 121, 349-353\(2016\).](#)

NEWS



世界最大級のキララルアプリケーションサイト「Chiral Application Search」

現在のアプリケーション登録数

1850件突破

キララルアプリケーションをお探しの際は <https://search.daicelchiral.com/> で検索！その他のアミノ酸分離例も
掲載しております。

発行元: 株式会社ダイセル CPIカンパニー

〔東京〕 〒108-8230 東京都港区港南2-18-1 JR品川イーストビル

TEL: 03-6711-8222 FAX: 03-6711-8228

〔大阪〕 〒530-0011 大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪タワーB

TEL: 06-7639-7221 FAX: 06-7639-7228

ヘルプデスク フリーダイヤル : 0120-780-104

HP : <https://www.daicelchiral.com/>このメールマガジンは弊社と名刺交換させていただいた方、ユーザー登録・資料請求等のお問い合わせをいただいたお客様を対象に配信しております。
CHIRALCEL, CHIRALPAK, CROWNPAK, DAICEL DCpak は、日本における株式会社ダイセルの商標です。